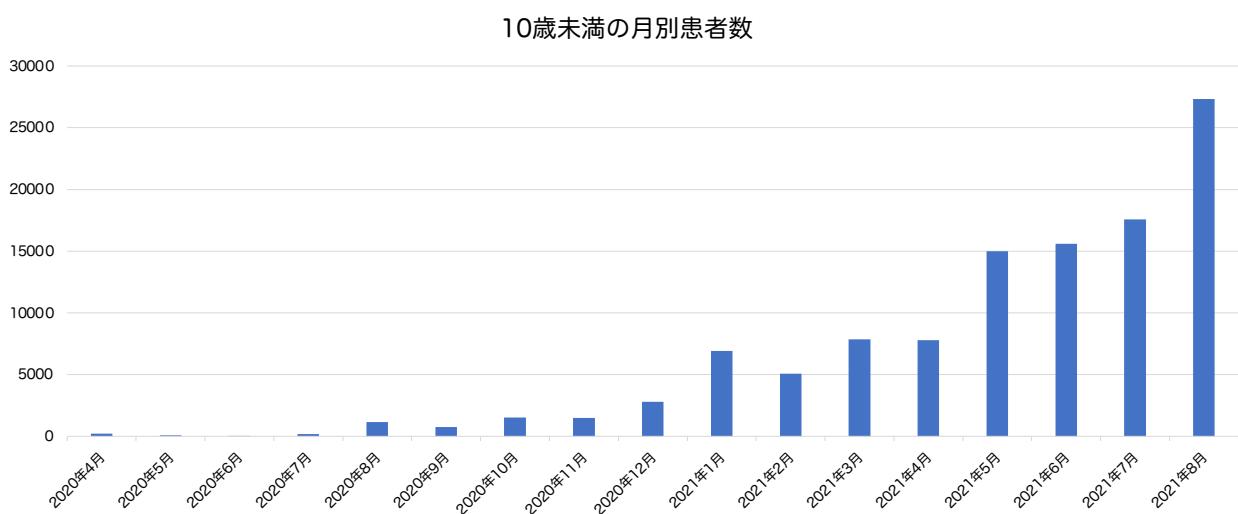


子どもたちをコロナから守るのは 大人の覚悟が必要

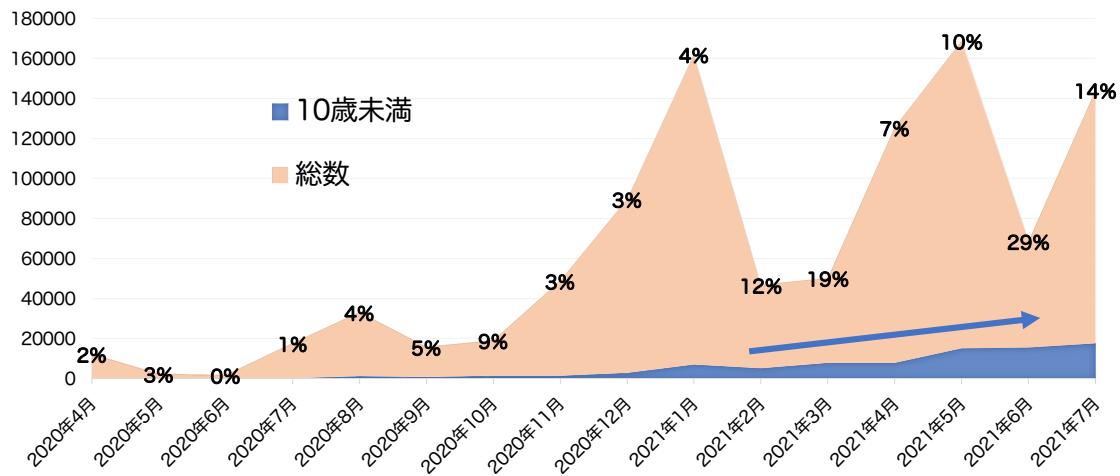
島根県コロナ感染対策・小児リエゾン
島根大学医学部小児科

竹谷健

増え続ける子どもの患者数



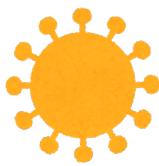
成人の患者数に関わらず増加！



アメリカも！



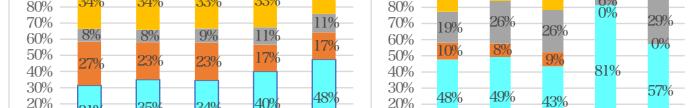
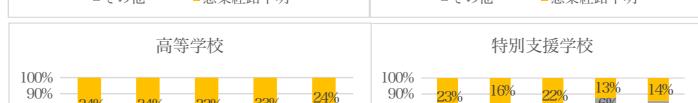
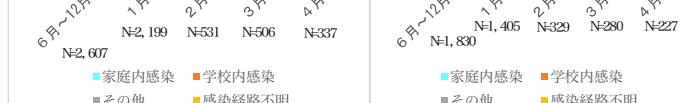
コロナは災害



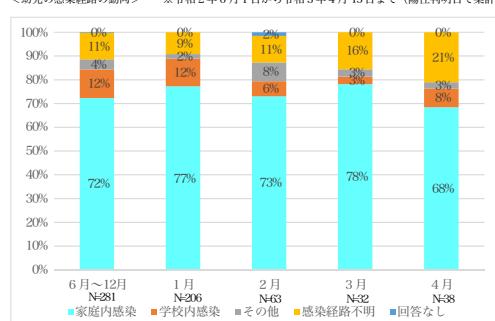
見えない Clear
聞こえない Silent

大人による人災

子どもの感染源は
家庭内



<幼児の感染経路の動向>　※令和2年6月1日から令和3年4月15日まで（陽性判明日で集計）



学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～(2021.4.28 Ver.6)

最近増えているところは・・・

- ・ 保育所・幼稚園・学校
- ・ 児童クラブ
- ・ 塾
- ・ イベント：体育祭、文化祭、学園祭

自宅で感染を防ぐことはできない

自宅が3密（密閉、密集、密接）

- ・ PPEつけることができない
- ・ 子どもは親と一緒にいないと生きていけない



自宅でもマスクつけることはできない



島根県の患者さんの感染源

県外に行く 県外に行ったヒトと会う

子どもと一緒に生活している大人は
県外に行かない
県外のヒトと会わない

どうしても県外に行くならば・・・

1. 県外に行く3日前（できるだけ当日）に検査
2. 現地での対応
 - 飲食はひとりで
 - 不織布マスク
 - 手洗い
3. 帰省後の対応
 - 帰省後の自宅待機期間（14日間）
 - 自宅で待機できなければ、コロナ検査（時期は要検討！）
4. ワクチンを接種してから行く
5. 緊急事態宣言とまん延防止等重点措置の地域はダメ

県外での行動に責任を持つ！
感染して困るのは、
子どもたちとその家族です！

どうしても県外のヒトと会うなら・・・

1. 場所・時間

- 一緒に飲食は避ける
- 不織布マスク、手洗い

2. ワクチン接種後に会う

3. 自宅は避ける

4. 来訪する県外者の条件を決める

- 緊急事態宣言とまん延防止等重点措置はダメ
- 2週間前からの来訪者の健康管理

今、流行っているコロナウイルス（デルタ株）
これまでのコロナと全く違います！

水ぼうそうと同じ感染力

マスクを正しくしていなから、必ずかかります！

手洗いをきちんとしていなから、必ずかかります！

ワクチンを接種できない12歳未満は、
家族や集団にひとりでも感染者がいたら、必ずかかります！

今、流行っているコロナウイルス（デルタ株）

クラスにひとりでも感染者がいたら、クラス内で必ず流行！

これまでほとんどなかった
子どもから子ども、子どもから大人への感染が必発

子どもが感染すると・・・

子どもは、

- ・無症状から軽症（咳、嘔吐、発熱、熱性けいれん）
- ・Long-COVIDあり
- ・10日間入院あるいは自宅療養

家族は全員、

- ・14～20日間の隔離
→隔離中に感染すると、1か月の隔離

園・学校では、

- ・必ず流行：学級閉鎖、学校閉鎖

自宅から出れません
仕事できません
特別有給休暇あり

子ども、家族、幼稚園、保育所、学校への影響は
計り知れない

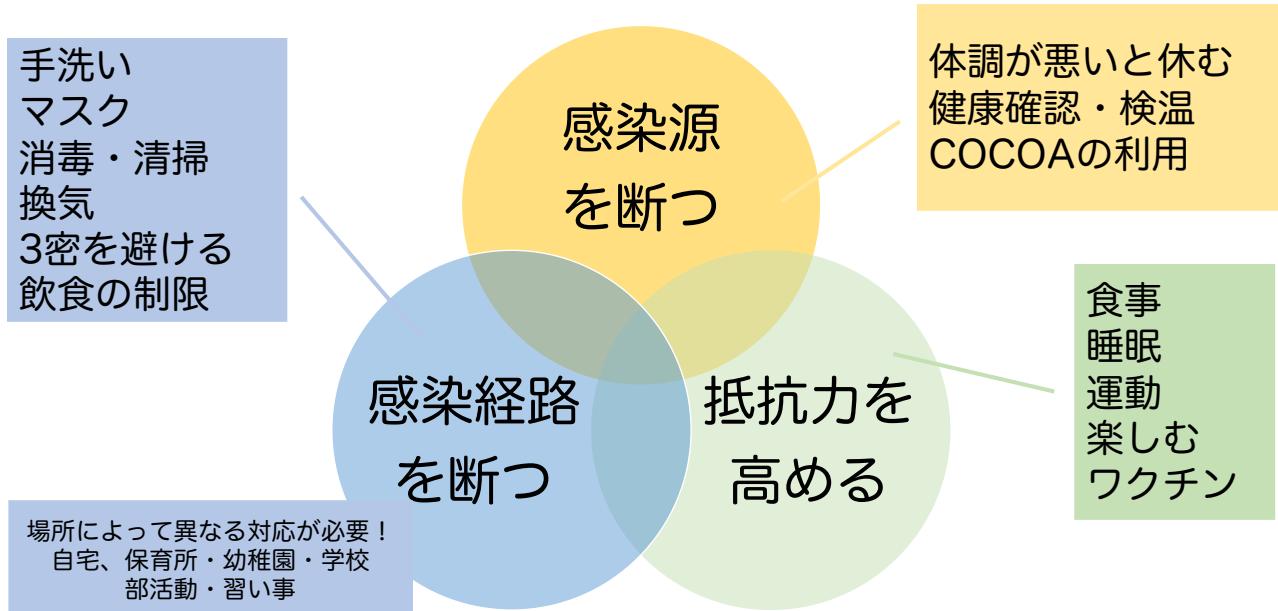
両立支援等助成金による特別有給休暇

- ・臨時休校・休園あるいは子どもが感染した、あるいは感染の恐れがある場合
- ・子どもの世話をを行う必要がある労働者が特別有給休暇（賃金全額支給）を所得できる制度
- ・事業主に対して、助成
 - ・1人あたり5万円（1事業主につき最大10人まで：上限50万円）

親子のPCR検査の結果で対応が異なる

PCR		子ども	
		陽性	陰性
親	陽性	同室入院	子どもは自宅or親戚→ 親と一緒に入院
	陰性	親と一緒に入院 or 子どものみ入院	自宅待機

感染対策



感染対策するところ

- 保育所・幼稚園・学校
- 児童クラブ
- 塾
- イベント：体育祭、文化祭、学園祭

感染源を断つ

子どもは無症状なのでわからない
(体調で判断できない！)



毎日の健康管理票のポイント

子どもよりも
家族の症状、県外移動歴、県外者との接触

感染経路を断つ

子どもも大人も行うこと
マスク、手洗い（清掃、消毒）
大人が行うこと
換気
大人同士で3密を避ける
大人同士で飲食はしない

場所によって異なる対応が必要！
自宅、保育所・幼稚園・学校、部活動、習い事

マスクは □・鼻・あごを覆う！ **不織布**マスク

- 3歳以上
- 室内
- 自宅で遊ぶ時

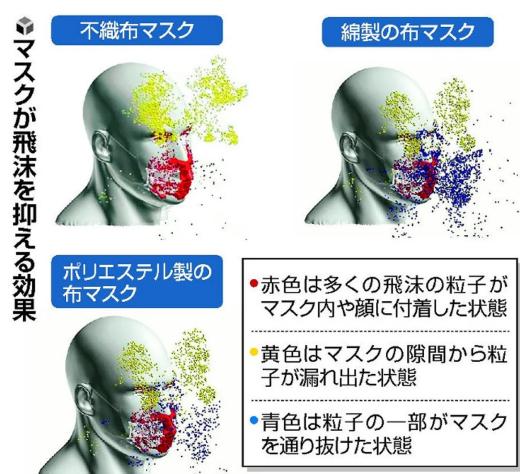


World Health Organization

子どもはウレタンマスクをつけたい
「カッコいい、かわいい」



マスクを重ねる！
不織布して、ウレタン



(いずれも理化学研究所・豊橋技術科学大・神戸大提供、京都工芸
繊維大・大阪大・大王製紙協力)

手洗い

学校で

- 登校時
 - 掃除の後
 - 給食の前後
 - 扱休みの後
 - 外遊びの後
 - 体育・音楽・部活動の後



教室に入る時に手洗い
登下校時に手洗い

学校でも自宅でも

- トイレの後
 - 咳・くしゃみ、鼻をかんだ後

部屋の前にアルコール消毒の設置を



抵抗力を高める

12歳以上はワクチン

楽しむ

- 制限することは子どもにとって苦痛しかない！
- 子どもたちに楽しみを提供する！
家庭、園、学校

Bernal JL, et al. NEJM, 2021

ワクチンで子どもを守る

デルタ株も発症を防ぐことはできる
しかし、子どもはワクチン接種できない



大人（親・教師など）が接種

12歳以上
ワクチン接種+正しいマスクの着用+頻回の手洗い

12~17歳のコロナワクチン

- 効果は同じ
発症予防効果：90%（デルタ株でも有効）
- 副反応も同じ
 - 接種部位の痛みはみんなあるが、個人差あり
 - 発熱、頭痛、倦怠感：ファイザー 50%、モデルナ 80%
 - 解熱鎮痛剤を用意：何でもOK
 - 1~2日で軽快
- 痩せている女の子の1回目
 - 迷走神経反射に注意！

効果があり、副反応も対応可能

↓
接種しても大丈夫です！

接種が心配な方は説明します！

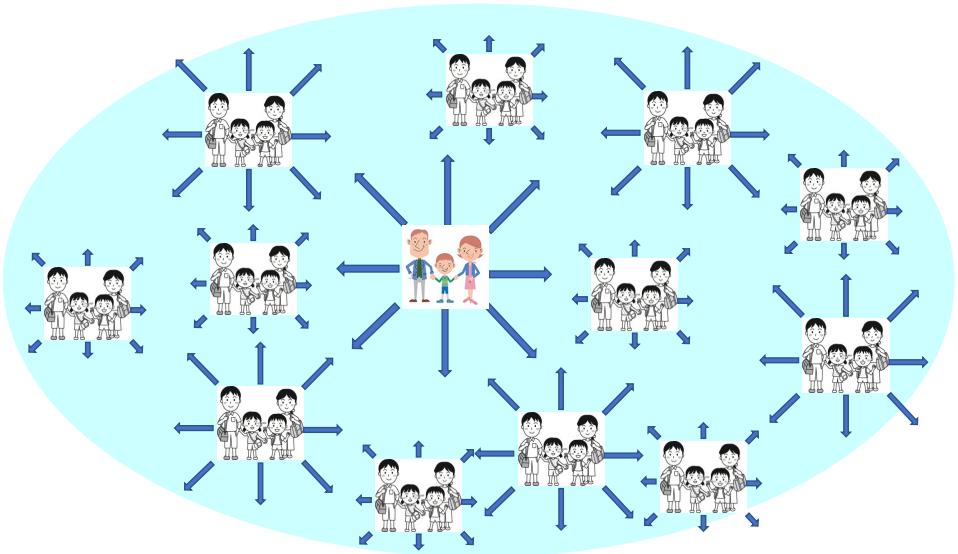
夏休み明けは
感染対策に全集中！
大人>子ども

子どもを守るのは 大人の使命

感染者はいつでもどこからでも出ます
感染者をゼロにはできない
保育所・幼稚園・学校+自宅+塾、児童クラブ、イベント
感染を広げないことが大切

12歳以上のワクチン接種
感染対策の再確認
子どもと家族の健康管理票
鼻を覆う不織布マスク、動いたら手洗い
県外に行かない、県外のヒトと会わない

保育所・幼稚園・学校・近所に伝えてください！



何でも気兼ねなくご連絡ください

島根大学医学部小児科 竹谷 健
ttaketani@med.shimane-u.ac.jp

